

地球環境子ども村だより

No.45

令和元年 12月13日(金) 発行



令和元年も最後の12月となりました。みな様、お忙しくされていることでしょう。地球環境子ども村では、来年の準備が始まっています。まず、交流会館に「スポーツライミング施設」を建設中です。それから、生き物としては、オオクワガタの冬越しやカブトムシの幼虫の飼育その他、お世話中です。また、冬の期間、野鳥に餌付けを行っています。ヤマガラ可愛いしぐさが間近に見られますよ♪さて、地球環境子ども村だよりは、10月から11月の催しの様子をお伝えします。(=^・^=)

◎これまでの行事報告(10月～11月)

生き物大学 特別講座 「秋の薬草ツアーと薬膳料理」

10月11日(金) 午前10時～午後1時 参加者：12名
講師：森 隆治氏 (NPO 法人チョロギ村)

大型の台風19号の接近が心配されましたが、何とか実施できました。まず、薬草についての基本知識や、使い方などの説明があり、すぐ薬草の里歩きに出かけました。参加者は穏やかな秋の日の中交流会館を出発、行く途中でも道ばたにヨモギ、ミゾソバ、ツユクサなどの野草に森さんはいろいろな効用を教えてください。参加者は、森さんのお話を聞き洩らさないように近くに集まり、熱心にメモを取る姿も見受けられました。「イチジクの白い汁は、イボに効きます。」「昔、お茶は薬草として用いられていました。」東洋医学と西洋医学の違いなど、普段は聞くことのできないお話ばかり、神前の里道を歩きながら聞かせていただきました。「闘病中ですが、参加して良かった。」「楽しかった。」と参加者の声、1時間40分ほどの里歩きの後

は、お待ちかねの「薬膳御膳」をチョロギ村レストラン「忘れな」でゆっ



柿のへタも薬になります ↑



くり頂きました。献立は、「秋の御膳」体を整えるメニューだそうです。とても美味しいうえに体に優しいので、ぜひ食べに来ていただきたいです。

亀岡生き物大学 初級コース 「環境教室」



10月26日(土) 午前10時～12時 参加者：25名

講師：亀岡市環境事業公社のみな様

今年のテーマは、「川ごみと海ごみ」です。マイクロプラスチックなどの環境汚染について学びました。亀岡市環境事業公社の方が、ゴミ博士としていろいろなゴミのお話をしてくれました。子どもたちは、アホウドリの死骸からたくさんのプラスチックが発見された画像に、とてもショックを受けたようです。「ごみを捨てたらアカンな!」「海の生き物かわいそう!」などの声が聞こえました。また、どんなゴミがあるか書き出したり、ゴミクイズに答えたり、学習を深めました。

後半は海岸の砂から実際に海ゴミを拾いできました。自然の木切れなどに混じった大量のプラスチックのかけらを子どもたちはピンセットでつまみだします。非常に小さいかけらもあり、虫めがねでみたり顕微鏡で大きく拡大して観察しました。これが、生き物の体に入り、最終的に私たちに戻ってくると考えると、とても恐怖です。保護者のみな様とともに、子どもたちの未来のためにも、早急に手を打たなければならないと感じさせられた環境教室でした。



この色、プラゴミやんなー? ↑

◎遊びに来たよ!来村報告

10月17日(木)千代川幼稚園の全園児が秋の遠足に訪れ、ドングリひろいを楽しみました。

11月6日(水)保津保育所の年長、年中さんは八木城跡まで、年少さんは展望台まで登りました。



亀岡生き物大学 中級コース 「山の教室」



11月16日(土) 午前11時～午後2時 参加者：28名

講師：森 夏美氏(日本山岳ガイド協会認定 登山ガイド)

初冬の澄んだ青空に交流会館の紅葉が映え、気持ちの良い日になりました。まず、講師の森夏美氏に山の歩き方の基本と注意を受け、軽くストレッチをして出発です。登山口から展望台へ、低学年から高学年の順番に並び、列が途切れることなく上っていきました。

一気に100メートル差を上がるので、大人でもけっこう息が切れます。展望台では、ほっと息を付きました。お昼近く、朝の雲海は名残の霞が残るだけ、とても良い見晴らしです。「僕の家が見えるかな?」と探す子や、「ヤッホー!」と声を上げる子で展望台は一気ににぎやかになりました。

次は八木城跡に向かい、一番高い北山の頂上から、尾根伝いに一度下がり、そこから少し上った所が八木城跡です。途中、見晴らしが悪い所や迷いやすい分岐点などを、先生から教えてもらい、道を外れないよう気を付けました。

八木城跡に着くと、亀岡市内から八木まで広く見渡せ、城を築くのにとっても良い立地に思えました。「スタジアムが見える!」はしゃいだ声が聞こえます。ここでお弁当を広げお昼にしました。あとは思い思いに散策したのち1時過ぎに下山を始めました。軽く汗ばむほどの小春日和、滑って転ぶ人も出ずに無事下山できほっとしました。



八木城跡でお弁当タイム♪ ↑

地域ふれあいサイエンスフェスタ 2019 「チリメンモンスターを探せ!」



11月23日(土・祝) 午前10時～12時 参加者：71名

場所：ガレリアかめおか

地球環境子ども村のブースは、「チリメンモンスターを探せ!」大阪湾でとれるチリメンジャコの中のイカやタコなどの小さな生き物(チリメンモンスター：略してチリモン)を探すプログラムです。ゲットしたチリモンは、紙皿

標本にして持ち帰ってもらいます。開始早々、沢山の子どもたちが体験しに訪れてくれました。

満員で順番を予約する子どもたちが増えましたが、自分の番が来るとうれしそうに「わー、いい匂い」「食べちゃダメですよ!」と言いながら、探すお手伝いをしました。「これ、何ていうの?」見つけたチリモンの名前は、図鑑で調べますが、わからなかったら、「こっちがカタクチイワシで、こっちがエソです。」と教えると、横に書きこんでいきます。最後にリボンで持ち手を付けて完成、とても嬉しそうです。中でも、レアもののタツノオトシゴや、ヨウジウオをゲットして喜ぶ子もいました。

毎年、沢山の子どもたちにチリモンの体験を楽しんで貰っていますが、海の生き物の多様性が学べる良い教材です。更に、海の環境を守る意識も育てていきたいと思いました。



チリモン「ゲットだぜ!!」 ↑



☆トピックス「越冬中の生きもの達」

現在、地球環境子ども村では、生き物たちが冬越し中です。

①オオクワガタ ♂2頭、♀1頭

今年の夏、羽化しました。初めての冬です。

②ニジイロクワガタ ♂1頭、♀1頭(つがい)

③カブトムシの幼虫 7頭位

今年の夏のカブトムシの卵から生まれて3か月目です。

④スズムシ 卵で越冬中!

⑤ナミマイマイ 1頭 4度目の冬越しです。

⑥ニッポンマイマイ 大1頭、小1頭

10月末に外出先で見つけて、連れ帰りました。

以上、6種類の生き物です。寒い冬を元気に乗り切ってね!

また、これからの行事や催しは、きらり☆亀岡おしらせや、地球環境子ども村のホームページとフェイスブックをご参照ください。詳しくは、地球環境子ども村へお問い合わせください。風邪が流行ってきています。うがい、手洗いを忘れずに!元気に新春を迎えましょう!(文責:植木)

地球環境子ども村

〒621-0242 亀岡市宮前町神前長野15

TEL: 0771-26-6100 Fax: 0771-26-5002

Email: kodomomura@city.kameoka.lg.jp